

旭川市史デジタルアーカイブ 事業概要

旭川市の年表や資料等の歴史情報をデジタル化し、デジタルアーカイブとして構築することにより、歴史情報の整理や修正更新を容易にするほか、広く親しみやすく公開することを通じて、市民の郷土に対する愛着の向上、市外からの関心の向上を図る。

【書籍の市史】



通史叙述を前提とした学識経験者等の編纂体制の構築が困難

読める機会が限定的
(購入・閲覧など)

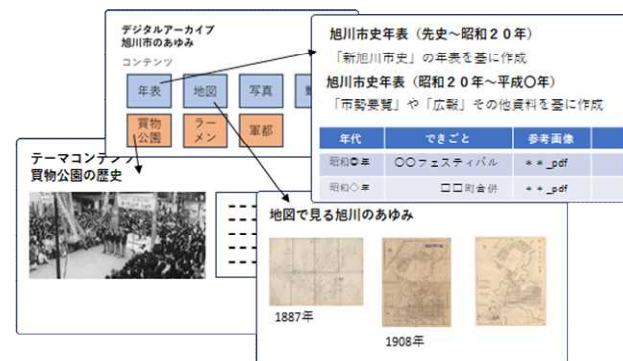
【デジタルアーカイブ】

※イメージ



年表ベースで市職員が史実を整理

インターネットを通じていつでもどこでも閲覧・利用可能



期待する効果

- 持続可能な情報更新
- シビックプライドの醸成
- 認知度・魅力向上

令和6年度

- ・アーカイブシステム構築（委託）
- ・旭川市史デジタルアーカイブ検討会設置
⇒編集方針の策定

令和7年度～

- ・年表（S20～）作成，史料収集
- ・情報更新，コンテンツ拡充
- ・地域学習等の利用展開 など
編集方針に基づき推進